

## レシピエント移植コーディネーター教育カリキュラム

・20時間以上の講習・講義

・10例以上の実務経験

	教育内容	時間数
<b>基礎分野 (講義)</b>	①レシピエント移植コーディネーターとは	1.5
	②ドナー移植コーディネーターとは	1.5
	③臓器移植に関する法律と倫理	1
	④臓器移植に関する医療社会福祉制度・医療費	1
<b>専門分野 (講義)</b>	①肝臓移植の歴史・国内肝移植の現状	1
	②脳死肝移植の仕組み・海外との比較	1
	③肝移植の適応疾患と病態	1
	④肝臓移植に用いられる薬剤について	1.5
	⑤移植免疫と感染症	1.5
	⑥肝臓移植手術のポイント、肝移植管理のポイントと合併症	1.5
	⑦生体肝移植について(ドナー評価、意思決定など)	1
	⑧生体肝移植について(レシピエント)成人	1
	⑨生体肝移植について(レシピエント)小児	1
	⑩脳死肝移植の対応について	1
	⑪データ管理の方法	0.5
	⑫症例検討(悩んだ症例など)	3
<b>現場実習 (10例以上)</b>	①初回連絡～初回面談方法・手順について	
	②ドナー決定までの流れ(選択・検査・入院)	
	③入院～手術までの関わり	
	④手術～退院まで関わり	
	⑤退院後の関わり	
	⑥脳死登録に関する手続き・待機中の関わり	
	⑦脳死移植の実際(場合によっては講義のみ)	
	⑧移植手術の見学	
	⑨カンファレンスの参加	

		講義時間	20時間
--	--	------	------

※講義は各施設の症例を踏まえながら行っていくことも可能